

しらべる方法

対象は「砂浜・れき浜の植物」です。カメラと筆記用具を持って出かけよう。

- 1 海辺に着いたら、植物を探そう。花が咲いていなくても、名前がわからなくてもOK。見つけたら写真を撮ろう。「しらべているようす」「消したいもの」「砂浜の風景」も、写真コンテストの対象になります!



「花」の写真

植物を撮るときは、花だけでなく葉っぱもいっしょに。種類を見分けるために重要です。



「しらべているようす」の写真



「消したいもの」の写真

- 2 調査票に記入しよう。 ※別の砂浜もしらべた場合は、場所ごとに調査票を1枚作ってください。

- 3 結果を送る。(締め切りは9月30日)

調査票と撮影した写真を、以下のいずれかの方法で日本自然保護協会へお送りください。

パソコン・スマートフォンから送る

自然しらべ応募フォーム
<http://www.nacsj.or.jp>
から送信してください。

郵送で送る

〒104-0033
東京都中央区新川1-16-10
ミトヨビル2F
日本自然保護協会
自然しらべ係

携帯やスマートフォンからメールで送る

メール本文に、①しらべた砂浜の場所(都道府県・市町村・海岸名)②一緒にしらべた人数(ご本人を含む)を書いて画像を添付してお送りください。プレゼントに応募される方は、③お名前、④ご住所もお忘れなく。写真は一度に15MB(約3枚)送れます。写真がたくさんある場合は、繰り返し送ってください。

送り先のアドレスは、
umi2016@nacsj.or.jp
※GPS情報が入った投稿はこちら
nacsj@bio.ikimonosirabe.info



みんなでしらべた結果は、web サイトなどで公表するほか、海の自然保護活動に役立ちます。

気をつけよう【注意事項】

- 一人では出かける。子どもは必ず大人と一緒にしらべよう。
- 熱中症にならないように、帽子をかぶって、飲み物を持ていこう。
- 暴風、高波、津波などの注意報や警報が出たら海には行かない。
- 出かける前に避難場所を調べよう。
- 海辺には危険な生きものもいる。いきなりさわらない。
- しらべ終わったら、よく手を洗おう。

【写真と記録についてのお願ひ】

お送りいただいた写真と記録は、貴重な資料として日本自然保護協会で大切に保管します。また個人情報を除き、自然しらべに関する広報や自然保護の発展のために事前のお断りなく公表し活用させていただきます。ご了承ください。

【個人情報の利用目的】

お預かりする個人情報は、自然しらべの企画運営と、当会からの自然保護の情報提供にのみ利用します。ご本人の承諾なしに、第三者に提供することはありません。



自然のちからで、明日をひらく。

日本自然保護協会

THE NATURE CONSERVATION SOCIETY OF JAPAN

〒104-0033 東京都中央区新川1-16-10 ミトヨビル2F
TEL.03-3553-4103 FAX.03-3553-0139

●主催：公益財団法人日本自然保護協会
●共催：読売新聞東京本社 ●協賛：西日本旅客鉄道、サニクリーン、カラータ ●誌面協賛：「日経サイエンス」日経サイエンス社、「一個人」KKベストセラーズ、「ecomom」日経BP社、「旅の手帖」「散歩の達人」交通新聞社、「月刊ダイバー」ダイバー社 ●協力：海の生き物を守る会、学研、モンベル、ニコ、富士通、このは、E-ne! ~good for you~ (FMヨコハマ)、NEC presents THE FLINTSTONE (bayfm)、タッキー地球レポート(みのおエフエム)、一般社団法人 JEAN ●助成：東京ガス環境おうえん基金 ●後援：環境省、文部科学省 ●学術協力：由良 浩(千葉県立中央博物館)、向井 宏(海の生き物を守る会代表) ●写真提供：青柳健太郎、松井淳一、自然しらべ2015参加者の皆さん

順不同

会報「自然保護」No.551号(2016年5月1日発行)付録

海 辺 で

花しらべ!

砂浜にあるものは? 「たかさんの砂!」。正解です。では、砂のほかには?

あなたが海水浴に行ったあの海岸、海水浴とは違う季節や、視線を変えてみると、お花畑になっているかもしれません。

自然しらべは、日本の自然の健康診断です。今年は海辺でしか見ることができない「海岸植物」をしらべます。10年前の花たちは今も元気でしょうか?しらべた結果は、各地の自治体などにも伝え、地域の自然の保全に役立つ資料になります。”みんなで見れば見えてくる”ぜひ、あなたも自然しらべ2016にご参加ください。

海辺の写真コンテスト!

すべての報告写真から、素敵な写真を表彰!! 砂浜の風景、楽しくしらべている笑顔などもお待ちしております。

自然しらべ2016

検索

参加者プレゼント 参加者のみなさんに抽選で図書やグッズをプレゼント。
第一次プレゼント6月30日、第二次プレゼント9月30日

自由研究にぴったり ウェブサイトに、夏休みの自由研究に役立つヒントや使える素材もあります。

実施期間	2016年 5月1日 ~ 9月30日	主催	公益財団法人 日本自然保護協会	共催	読売新聞東京本社
誌面協賛	日経サイエンス 一個人 ecomom 散歩の達人 旅の手帖 月刊ダイバー	協賛	JR西日本 Sanikleen COLORATA		
協力	mont-bell Nikon このは Gakken FUJITSU 海の生き物を守る会 JEAN		NEC presents THE FLINTSTONE (bayfm) タッキー地球レポート(みのおFM)	後援	環境省 文部科学省

「自然しらべ2016」は、東京ガス環境おうえん基金の助成を受けて実施しています。

- 自然しらべをどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌 インターネット 日本自然保護協会会報 その他()
新聞名・雑誌名など、可能な範囲で具体的にお書きください。()

- しらべた海岸では、どんなレクリエーション利用がされていましたか。マナーは守られていましたか?

- しらべてみて感じたことなど、感想をお書きください。

自然しらべ海岸植物ミニ図鑑

いきものは、それぞれ自分に合った暮らし場所があります。海から陸へと移り変わる場所は「海岸エコトーン」と呼ばれます。そんな環境で生育する植物たちがいます。「砂しかない」と思われがちな砂浜にも、日本自然保護協会の10年前の海岸植物調査では約半数の砂浜で6～9種類の海岸植物がみられました。砂浜の花たちは、いまも元気でしょうか。5月～9月は海岸植物の花シーズン。あなたが海辺で見つけた海岸植物を写真に撮って送ってください。



海岸植物は日本国内には約280種類、地域や浜ごとに見られる種類や花の咲く時期が違います。自然しらべ特設サイトの「WEB海岸植物図鑑」では、ここに載せきれなかった種も紹介しています。

ハマニガナ

開花4～10月ごろ。黄色いタンポポのような花。葉と花だけがみえているが、砂の中で茎と根が伸びている。別名ハマイチョウ。



ハマヒルガオ

開花5～6月ごろ。アサガオのような丸い花。九州～沖縄では、葉の先端に切れ込みが入るゲンバイヒルガオがみられます。



ハマゴウ

開花7～9月ごろ。背は低いが、落葉広葉樹のなかま。葉をちぎると独特の香りがする。本州以南。



ツルナ

開花4～11月ごろ。葉は厚みがあり、粉がふいたような緑色。葉の付け根に小さな黄色の花。



ウンラン

開花8～10月ごろ。白と黄色の変った形の花が、ランに似ることから“海蘭”。ゴマノハグサ科。北海道・本州。



コウボウムギ

開花5～7月ごろ。大きな穂が特徴。葉にはつやがあるが、葉の先端付近はざらつく。カヤツリグサ科。北海道～九州。



ハマボウフウ

開花5～7月ごろ。開花後はブロッコリーのような実になる。葉は複雑に切れ込んで厚くてつやがある。



ハマナス

開花7～9月ごろ。バラ科のなかまの低木。花は大きなひとえ。実も大きい。とげが多いので注意。島根・茨城以北に分布。



ネコノシタ

開花7～10月ごろ。葉は厚く、ざらつくことからネコの舌を連想させる。キク科のなかま。関東北陸以西。別名ハマグルマ。



コウボウシバ

穂の形は異なるが、葉がやや細い程度で葉の形や生え方はコウボウムギと似ている。カヤツリグサ科。日本全土。



「これ、消したい！」
あなたの“風景から消したいもの写真”送ってください。

海岸のゴミや、植物を踏みつぶしたタイヤの跡…。海辺の風景に入り込んでしまう残念なモノたち。近頃はコンピュータで消すこともできますが、そんな消したいモノを入れた写真もコメントをつけて送ってください。



10年前のデータと比較ができます。

日本自然保護協会が全国の皆さんと調査した、海岸植物についての調査結果を「自然しらべ」特設ウェブサイトにて公開しています。

Q: 名前がわかりません!

A: 大丈夫です。写真をもとに専門家が確認します。

名前がわからないものも、みつけた植物は全部写真に撮ってください。専門家が確認してくれます。

見えない植物は外来種かもしれません。

海岸にも外来種が増えています。黄色の花のコマツヨイグサ(写真右上)は、多くの海岸で増えています。アメリカネナシカズラ(写真右下)は、ほかの植物にかぶさるように広がる網のような不思議な植物。見えない植物も、写真を撮って送ってください。



Q: 葉っぱしかないよ。

A: 葉や実の写真も歓迎です。みつけた植物はすべて報告をお願いします。

海岸植物は潮風や飛砂に耐えるため、葉に特徴があるものも多いです。右の写真はシロヨモギ。白い綿毛に覆われた、砂浜で見られるヨモギのなかまです。新潟・茨城以北に分布。開花7～10月ごろ。



調査票

写真と一緒に送ってください。

お名前・グループ名:		しらべた日と一緒にしらべた人数	
		2016年 月 日 人	
住所 〒	-		
TEL ()	E-mail		
しらべた場所	都道府県	市町村	浜海岸

名前の公開(可・不可) 写真の公開(可・不可) ※お名前・グループ名は、公開可の場合は報告書などに記載させていただきます。